

事業所名

放課後等デイサービス ばれっと府中

## 支援プログラム

作成日

令和7年

2月

24日

|           |             |  |     |       |         |       |  |                                    |
|-----------|-------------|--|-----|-------|---------|-------|--|------------------------------------|
| 法人（事業所）理念 |             | 法人：【第三の居場所づくり】保護者とお子様安心して過ごせる自宅や学校以外の第三の居場所づくり、【地域との交流づくり】地域の方々との交流の機会をつくる、【社会や人間関係のルールを学ぶ】さまざまな活動を通して、子どもたちの楽しみを増やし、社会や人間関係のスキル・マナー・ルールを学ぶ。<br>事業所：安全第一。みんなが楽しく安全に過ごせる居場所。社会に出た時に困らないようにスキル・マナー・ルールなどの獲得を目指す。   |     |       |         |       |  |                                    |
| 支援方針      |             | 個々の障害特性を踏まえた上でみんなでできることを探し、目の前の子ども達に合った目標を設定・活動を提供しながら成長を促していく。  |     |       |         |       |  |                                    |
| 営業時間      |             | 登校日  | 12時 | 0分から  | 17時     | 40分まで | 送迎実施の有無  | あり<br><br>(府中市内。現在、利用している子どもの学校中心) |
|           |             | 学休日  | 10時 | 45分から | 16時     | 45分まで |  |                                    |
|           |             | 支 援 内 容  |     |       |         |       |  |                                    |
| 本人支援      | 健康・生活       | ○健康状態の維持・改善 ○生活習慣や生活リズムの形成 ○基本的な生活スキルの獲得 ○生活におけるマネジメントスキルの育成<br><br>登所時の手洗い・うがい・提出物（連絡帳）にはじまり、タイムスケジュールに沿ってばれっと府中で生活していけるようサポートしている。また、宿題に関しても、自分で取り組む時間を見つけ取り組んだり、取り組む時間を決めて実施したりしている。さらに、時計を見ながら「次のプログラムまでの時間で何ができるか」を考え見通しを持って行動に移していけるよう一緒に考えるなどの支援をしている。また、なりきり遊び（SST中心）で、駄菓子屋さんなりきりやおつかいなりきりで、お金について学べる機会も提供したり、実際にお買い物体験として、近隣の駄菓子屋やコンビニ、スイーツ店にお買い物に行ったりしている。   |     |       |         |       |  |                                    |
|           | 運動・感覚       | ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ○姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用 ○身体の移動能力の向上 ○保有する感覚の活用 ○感覚の特性への対応<br><br>外部講師（ダンス・体操）の指導を始め、運動遊び（例：ナンバーステップ、輪投げ、しっぽとり、など）や公園遊びなどで体を大きく動かし、固有受容覚・前庭感覚や粗大運動の発達を促していく。また、工作（例：プラ板、アイロンビーズ、缶バッチ、牛乳パック工作、ハーバリウム、スライム、など）やクッキング（例：クッキー、餃子の皮ピザ、フルーツポンチ、など）などの活動を通し、手先の巧緻性の向上や触覚の発達を促していく。そして、タブレット学習を通し、視空間位置の把握や左右の弁別、上下左右の方向感覚、反射的な反応やタイミングの掴み方、ピアノの演奏などを学ぶ機会を提供している。なお、子どもの様子や希望に合わせて、感覚過敏用のイヤーマフを配備し、貸出している。                                       |     |       |         |       |  |                                    |
|           | 認知・行動       | ○認知の特性についての理解と対応 ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得<br><br>はじまりの会で、視覚支援ツールを用いた日付や曜日、1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による数や曜日や時間の認知形成を促している。また、集団遊びなどの小集団でのゲームや活動で適切な行動を学んだり、季節の変化への興味などの感性形成のための外出をしたりしている。そして、タブレット学習を通し、パズルや迷路、間違い探し、図形の組み換えや塗り絵、数やお金の計算などの経験を積むことができるようなアプリを提供している。   |     |       |         |       |  |                                    |
|           | 言語コミュニケーション | ○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○言語の受容と表出 ○コミュニケーション手段の選択と活用 ○状況に応じたコミュニケーション<br><br>集団遊びで、言葉を中心としたゲーム（例：ディベート遊び、アテタンゴ、文字探し、カルタ、など）を提供している。なりきり遊び（SST中心）で、学校ではあまり習わないけれど、大きくなった時に必要なコミュニケーションスキルや生活スキル、ソーシャルスキルなどの獲得を目指した活動を実施している（例：ラーメン屋なりきり、インタビューなりきり、アナウンサーなりきり、駄菓子屋なりきり、わらしべ長者なりきり、カメラマンなりきり、など）。また、おわりの会で、1日の感想や楽しかったことなどを聞き、言語表出を促している。  |     |       |         |       |  |                                    |
|           | 人間関係社会性     | ○情緒の安定 ○他者との関わり(人間関係)の形成 ○遊びを通じた社会性の発達 ○自己の理解と行動の調整 ○仲間づくりと集団への参加<br><br>集団遊び（だるまさんが転んだのアレンジ、しっぽとり、チーム戦の遊び、作戦会議を伴う遊び、など）を通し、役割分担やルールを理解して他者と協力して活動する体験を提供している。また、日頃の自由時間において、おままごとしたり、おもちゃで遊んだり、ごっこ遊びをしたり、トミカ・プラレールと一緒に作ったり、カードゲームやボードゲームをしたりという異年齢での交流の場を提供し、物の貸し借りや力加減・距離感からくるトラブルなどにスタッフが間に入り、適切なやりとりやマナー、声の大きさや振る舞い、対人関係上必要なスキルなどを教えたりしている。また、なりきり遊び（SST中心）でも、日常生活上で困る場面についてピックアップして、実際にその場面をロールプレイしたり、他の子からアドバイスを貰いながら演じたり練習したりすることができる機会も提供している。 |     |       |         |       |  |                                    |
| 家族支援      |             | アタッチメント（愛着）の安定化を目指したアドバイスや、家庭での取り組みの聞き取りやお願いをしたり、家族(きょうだいを含む。)からの相談に対する適切な助言等を実施したり、障害の特性に配慮した家庭環境の整備等への助言をしたりしていく。  |     |       | 移行支援    |       | ライフステージの切り替えを見据え、必要に応じて中学校や高校との連携をしていく。また、放課後児童クラブ等と併行利用している場合において、必要に応じて併行利用先の学童と連携をしている。 |                                    |
| 地域支援・地域連携 |             | 読み聞かせボランティアの受け入れ（毎月1回の読み聞かせ会）を実施している。また、必要に応じて学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組をしている。   |     |       | 職員の質の向上 |       | 事業所内研修（初任時研修、BCP研修、感染症対策研修、虐待防止（身体拘束）研修、など）や、療育・制度・5領域等にかかる読み合わせ等を実施している。                  |                                    |
| 主な行事等     |             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節のイベント（花見、夏祭り、水遊び、ハロウィン、クリスマス、お正月遊び、節分、など）</li> <li>・お出かけ（基本的には、車で1時間程度の範囲の場所。例：京王あそびの森 HUGHUG、多摩六都科学館、ファンタジーキッズリゾート多摩、Moff animal cafeイーアス高尾店、小平市ふれあい下水道館、府中市大國魂神社、まちだリス園、多摩動物公園、クリクラ町田工場、ココ・コーラ多摩工場、八王子市子ども科学館、高尾山トリックアート美術館 など）</li> <li>・近隣の公園への徒歩でのお出かけ</li> <li>・屋外でのキッズカメラの撮影（府中公園、フラワーパーク【HANA・BIYORI】、神代植物公園、江戸東京たても園 など）</li> </ul>   |     |       |         |       |  |                                    |